

記者資料提供 (2019年6月5日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 大泉・丸山

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design
KOBÉ

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

KIITO: 2018年度グッドデザイン賞大賞受賞 「おてらおやつクラブ」トークセッションを開催!

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。
この取り組みの一環として、次のとおりトークイベントを行いますので、ぜひご参加ください。

2018年度グッドデザイン大賞を受賞した「おてらおやつクラブ」のデザインをひも解くトークセッションを開催します。

「おてらおやつクラブ」は、お寺にお供えされるさまざまな「おそなえ」を、仏さまからの「おさがり」として頂戴し、子どもをサポートする支援団体の協力の下、経済的に困難な状況にある家庭へ「おすそわけ」する活動です。この活動は1000を超える寺院にまで広がり、2018年には、既存の組織・人・もの・習慣をつなぎ直すだけで機能する「仕組み」の美しさが高く評価され、グッドデザイン大賞を受賞しました。

トークセッションでは、特定非営利活動法人おてらおやつクラブの活動についてお話を伺いするほか、今回のグッドデザイン賞審査委員、同賞主催者と、「おてらおやつクラブ」がもつ社会性、時代性、提案性、そしてこれからの「デザイン」の役割についてお話いただきます。また、実際に「おてらおやつクラブ」に参画している神戸の寺院と支援団体から、支援が必要な現場の現状と、支援により起きている変化についてお話いただき、地域において「ある」と「ない」がつながる優しさのエコシステムについて考えます。

開催概要

催事名：おてらおやつクラブ ー地域との営みをリデザインする

日時：2019年7月3日 (水) 19:00~21:00

場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 2F ギャラリーC

ゲスト：松島 靖朗、福井 良應 (特定非営利活動法人おてらおやつクラブ)

服部 滋樹 (デザイナー/クリエイティブディレクター、graf代表、グッドデザイン賞2018審査委員)

秋元 淳 (公益財団法人日本デザイン振興会 事業部)

小池 陽人 (大本山須磨寺副住職)

茂木 美知子 (認定非営利活動法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ理事、WACCA担当スタッフ)

モデレーター：天宅 正 (神戸市クリエイティブディレクター、GOOD DESIGN AWARD 神戸展ディレクター)

参加費：無料

定員：50名 (事前申込制)

主催：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸

協力：公益財団法人日本デザイン振興会、フェリシモおてらぶ

申込み：ウェブサイト (<http://kiito.jp>) からお申込みください。

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9:00~21:00 入館料無料 休館日 | 月曜日 (祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <http://kiito.jp/>

同時開催



KIITOの2階でSTAGE FELISSIMOを展開する株式会社フェリシモ。運営するお寺文化コミュニティ「フェリシモおてらぶ」とおてらおやつクラブの共同企画として、開発された「らほつニットキャップおはぎ」の特別販売を行います。

ゲストプロフィール



松島靖朗（特定非営利活動法人おてらおやつクラブ代表理事）

1975年生まれ。早稲田大学商学部卒業後、株式会社NTTデータにてインターネット事業、投資育成事業、株式会社アイススタイルにて企業経営に従事。14年間の東京生活の後、母親の実家でもある自坊に戻る。教師養成道場を経て2010年総本山知恩院伝宗伝戒道場満行。総本山知恩院 大本山金戒光明寺 大本山増上寺布教師を拜命。

2014年、全国のお寺の「おそなえもの」を「おさがり」として「おすそわけ」する「おてらおやつクラブ」をスタート。国内で深刻さを増す貧困問題の解決のため、NPO法人や公的機関と協業するお寺の社会福祉活動として全国規模の活動を展開。2017年8月に特定非営利活動法人化。浄土宗平和賞、奈良人権文化選奨、奈良日賞、中外日報涙骨賞、2018年度グッドデザイン賞大賞受賞。



福井良應（特定非営利活動法人おてらおやつクラブ マーケティング・寄付相談担当）

1983年生まれ。真言宗御室派総本山仁和寺仁和密教学院を卒業後、慶應義塾大学を経て、株式会社博報堂入社。マーケティングプランナーとして自動車・化粧品・自治体など諸分野でブランディング、商品開発、コミュニケーション設計に従事。また、博報堂生活総合研究所にて客員研究員を兼務。実家である真言宗御室派興山寺にて副住職を務めるかたわら、おてらおやつクラブの活動に参画。2018年に博報堂退職後は、大阪芸術大学および大阪経済大学にて非常勤講師を務めている。2018年度グッドデザイン賞大賞受賞。



秋元淳（公益財団法人日本デザイン振興会 事業部 課長）

1968年千葉県生まれ。明治学院大学、武蔵野美術大学卒業。1998年日本産業デザイン振興会（現日本デザイン振興会）に入職。「デザインニュース」編集業務、グッドデザイン賞（Gマーク）、東京ミッドタウン・デザインハブの運営などを担当。多摩美術大学・法政大学非常勤講師、いばらきデザインセレクション審査委員。



小池陽人（大本山須磨寺副住職）

1986年生まれ。東京都八王子市出身。総本山醍醐寺修行道場「伝法学院」卒業後、四国八十八か所歩き遍路成満。清荒神清澄寺で天堂番として二年間修業。須磨寺では、生涯学習の場としての「青葉会」や「須磨 夜音 音楽法要祭」などを開催。NHK文化講座神戸教室の講師としても活動中。2017年6月よりYouTubeチャンネル「須磨寺 小池陽人の随想録」開設し、2週間に一度、YouTubeで法話を配信している。



WACCA women and children care center

認定非営利活動法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべは、さまざまな困難を抱え、孤立しがちな女性やシングルマザーとそのこどもたちが、安心できる場、仲間に出会いホッペで話せて、自分らしさを取り戻せる居場所。

服部滋樹（デザイナー/クリエイティブディレクター、graf代表）

1970年大阪生まれ。graf代表、クリエイティブディレクター、デザイナー。美大で彫刻を学んだ後、インテリアショップ、デザイン会社勤務を経て、1998年にインテリアショップで出会った友人たちとgrafを立ち上げる。建築、インテリアなどに関わるデザインや、ブランディングディレクションなどを手掛け、近年では地域再生などの社会活動にもその能力を発揮している。京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科教授。

モデレータープロフィール



天宅 正（アートディレクター、グラフィックデザイナー）

1978年神戸市長田区生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、同大学大学院デザイン科修了後、デザイン会社「ドラフト」入社。

プロダクトブランド「D-BROS」にてブロックメモ『KUDAMEMO』を制作。2016年からフリー。北海道、秋田、新潟、長野、東京銀座、島根など、地域へデザインでの貢献に取り組む。2017年6月より神戸市役所2人目のクリエイティブディレクターとして就任。